

あいさつ

宮崎県社会教育委員連絡協議会 会長 井崎 高信

春和の候 皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

連日、新型コロナウイルス感染について報道されています。感染防止のために、学校の臨時休業やイベントの自粛等が余儀なくされる中、地域全体で子どもたちを受け入れ、見守るニュースを目にする度に、困難と一緒に乗り越えようとする地域の絆の強さを改めて感じたところです。

さて、本協議会において、今年度の活動方針を「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～」として、研修会や研究大会を開催して参りました。各地区におかれましても研修会等に取り組んでいただきましたことに感謝申し上げます。次年度に向けて更なる充実を図っていただきたいと思います。

さて、学校教育においては「地域とともにある学校」づくりを掲げ、地域と学校の関係構築に向けて進んでいます。未来の創り手となる子どもの教育に地域で関われることは、地域の絆を取り戻し、地域の発展を目指し、一致団結する機会ととらえることができます。そのためにも皆様方には、社会教育委員としての存在を示していただき、本県の社会教育の振興にお力添えいただきたいと存じます。今後も皆様方のますますの御活躍を祈念いたしまして、会報27号を発行いたします。



ご案内

令和2年度の各会議・研究大会等の予定

◇第1回理事会

- 5月29日(金) 県庁4号館2階共用会議室
役員改選 協議(総会「議題」審議 他)

◇第2回理事会

- 2月上旬 ※懸案事項がなければ書面会議として実施予定です。
今年度のまとめ 次年度の計画

◇総会・研修会

- 7月31日(金) 県立図書館(予定)
- 内容
 - (1) 総会
役員承認 令和元年度事業実績報告
決算報告並びに監査報告
令和2年度事業計画案 収支予算案 等
 - (2) 研修会
講演の予定

◇第50回九州ブロック社会教育研究大会

- 11月19日(木)、20日(金)
沖縄大会

◇第62回全国社会教育研究大会 新潟大会

- 11月11日(水)～13日(金)

◇宮崎県社会教育委員研究大会

- 12月10日(木) 西都原考古博物館
- 内容
県地域文化功労者・社会教育功労者等表彰式
事例発表 講演等の予定

◇会計監査

- 3月18日(木)
会場 未定

◇地区別研修 (各地区の計画により実施)

※ 予定は変更になる場合があります。詳細は改めてご案内いたします。

「社教情報 N0.82」の購読、感謝申し上げます！

県内に約200名の社会教育委員が配置されている中、今回も215冊の社教情報の購入がありました。社会教育委員や関係者の「学び」のツールとして活用されており、今後も継続してご購読くださいますようお願いいたします。



令和元年度宮崎県社会教育委員研究大会開催

表彰受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

令和元年12月10日（火）に宮崎県立西都原考古博物館大ホールにおいて、宮崎県社会教育委員研究大会が行われ、その中で、県社会教育功労者・社会教育優良団体と県地域文化功労者も併せて表彰式が実施されました。誠におめでとうございます。以下に、お名前と団体名を紹介いたします。（敬称は略させていただきます）

○宮崎県社会教育功労者及び社会教育優良団体・施設表彰

・社会教育功労者

谷口 由美繪（宮崎市） 福添 忠義（串間市） 坂元 晃（都城市）
林田 玲子（延岡市） 市原 ツユミ（小林市）
佐々木 沙壽子（都城市）

・社会教育優良団体

小林市ガイドボランティア協会（小林市） 串間市立金谷小学校PTA（串間市）
宮崎市立江南小学校PTA（宮崎市） 宮崎県立宮崎工業高等学校保護者と先生の会（宮崎市）
ガールスカウト宮崎県第20団（宮崎市）

○宮崎県地域文化功労者教育長表彰

山田 岳星（宮崎市） 田原 宣輝（日南市） 清野 憲一（西都市） 椎葉 信紘（椎葉村）



発表・講演

前県社会教育委員の宮崎宏子氏から「地域の子どもは、地域が育てる～教育支援プラットフォーム構想における実践を通して～」と題して、実践発表をしていただきました。学校を核とした地域との連携の在り方や、地域住民の特技等を活かしたり、ふれあいの場を設けたりすることを通して、地域住民の生きがいがづくりや地域と学校のつながりを深められたという実践について聴くことができました。



また、熊本大学名誉教授である吉田道雄氏による「地域創り、人創りとリーダーシップ

ー3K 歯車で生きる力アップ」と題した講演をいただきました。体験談も交えながら、地域づくり・人づくりにおけるリーダーシップの基礎やリーダーに必要なとされる「Never Ending Challenge」（とにかくチャレンジを続ける心）に基づいた行動力等、望ましいリーダーとしての在り方についてお話いただきました。社会教育関係者にとって、一人一人がどのように人材育成に関わればよいかを深く考えることができる講演会となりました。

実践発表・講演ともに、社会教育活動の推進を図る上で大変参考になるものでした。

第49回九州ブロック社会教育研究大会佐賀大会

令和元年8月の大雨災害により延期されていた第49回九州ブロック社会教育研究大会佐賀大会が令和2年1月14日（火）に佐賀市で開催されました。「社会教育法制定70周年…。そして地域のこれから…。」をテーマにしたシンポジウム等が行われました。住民の当事者意識を高めるために、住民の主体性を導く講座のつくりに変えていく必要があります、そのためには、社会教育主事や公民館主事の力量を高めていかなければならず、これからの「学び」の重要性を改めて認識する機会となりました。

本県からは155名の社会教育関係者が参加されていました。ありがとうございました。

発行責任者 宮崎県社会教育委員連絡協議会事務局（担当：黒木）

TEL:0985-26-7245 FAX:0985-26-7342 E-mail:kuroki-tetsuro@pref.miyazaki.lg.jp